

# システム変更等のお知らせ

(2009. 3. 1–2009. 5. 7 変更)

システム運用係

## 1 ハードウェア

1.1 SR11000 システム … なし

1.2 HA8000 クラスタシステム … なし

## 2 ソフトウェア

2.1 A I X 5 L (SR11000) … 変更

Gaussian03	Revision E.01	(2009. 5. 7)
------------	---------------	--------------

Gaussian03 の Revision を D.02 から E.01 としました。

2.2 RedHat Enterprise Linux 5 (HA8000) … 変更

NQS	(2009. 4. 1)
-----	--------------

qstat コマンドで表示される内容を一部変更しました。

- qstat -l でのサブミット時、カレントディレクトリーパスの表示と実行中ジョブの実行打ち切りがなされるまでの残り時間を表示
- qstat でのジョブの CPU time limit 表示を E-time limit 表示に変更

## 3 その他

3.1 SR11000 システムへのログイン方法の変更について

2009年4月1日より、SR11000 システムへのログインは、SSH2 + 鍵認証による認証に変更いたしました。詳しくは本誌別記事、「SR11000 システムへのログイン方法の変更について (再掲)」をご覧ください。

3.2 HA8000 ファイルシステムの変更について

HA8000 のファイルシステム改善の一環として、新たに、高レスポンス領域と、大容量 NFS 領域の 2 つのファイルシステムを試行的に用意いたしました。詳しくは本誌別記事、「HA8000 クラスタシステムのファイルシステム増強について」をご覧ください。

### 3.3 SR11000 システムへのログイン方法の変更について

2009年4月以降、SR11000 システムへのログインは、ログイン自体にはパスワードを使用せず公開鍵による認証に変わります。詳しくは本誌別記事、「SR11000 システムへのログイン方法の変更について」をご覧ください。